



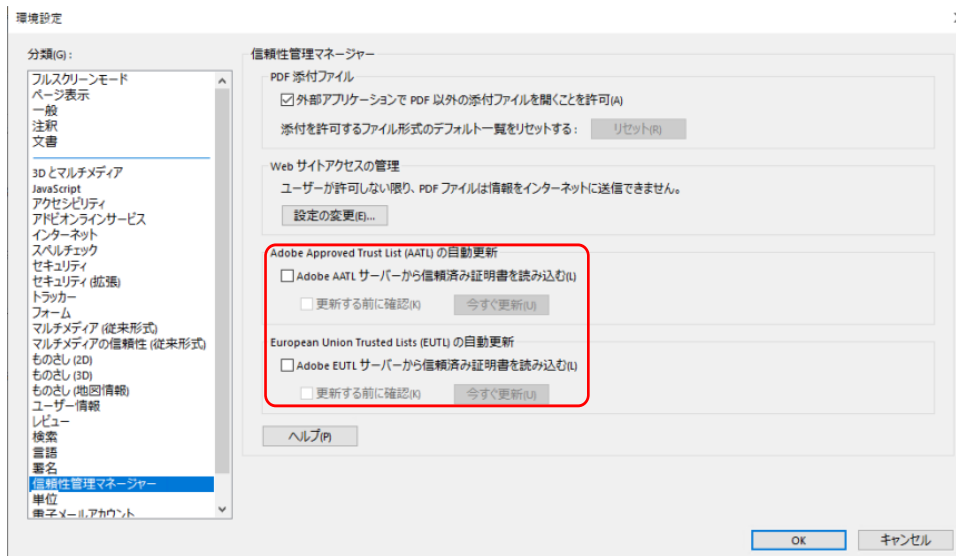
ホワイトペーパー

DocuSign EU Advancedの 検証について

1. 前提

EU アドバンスドを検証する PDF リーダー（ここでは Adobe Acrobat Reader DC を使用）各々で、必要に応じて、以降記載します追加の操作が必要となります。

Adobe Acrobat Reader DC の環境設定の信頼性管理マネージャーで、Adobe Approved Trust List (AATL) の自動更新と、European Union Trusted List (EUTL) の自動更新がチェックされている場合には、以降で説明する手順を実施する必要はないかと思います。



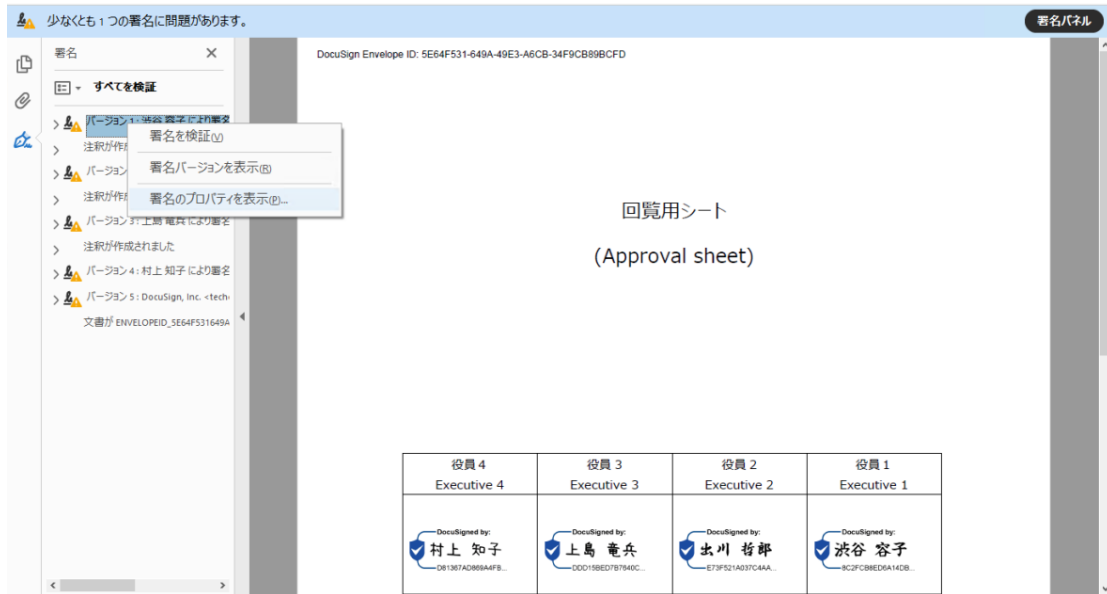
もし、EU アドバンスドで電子署名された PDF ファイルを、ご利用されている PDF リーダーを利用して開いた場合、下記のように、署名パネルで“少なくとも1つの署名に問題があります。”と表示されることがあります。EU アドバンスドで利用している電子証明書とタイムスタンプについては、AATL や EUTL で信頼できるものとして登録されているのですが、上記のように AATL や EUTL のリストを取り込んでいない PDF リーダーでは、ローカルで管理している信頼リストに載っていないため、このような事象となります。



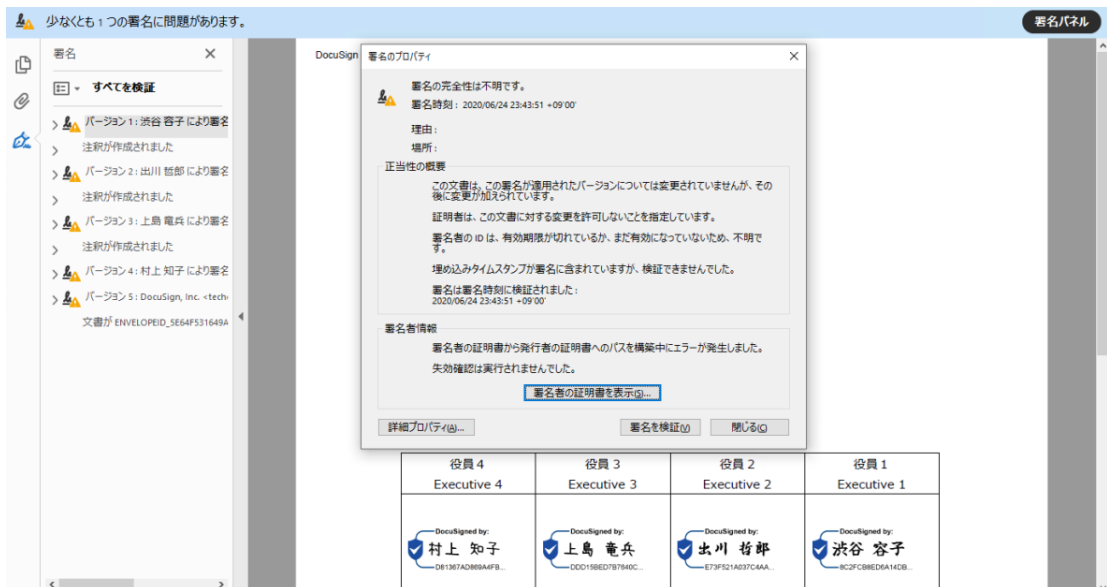
2. 対処方法

この事象を解消し、全ての電子署名の検証を有効にする方法を以降ステップごとに説明していきます。

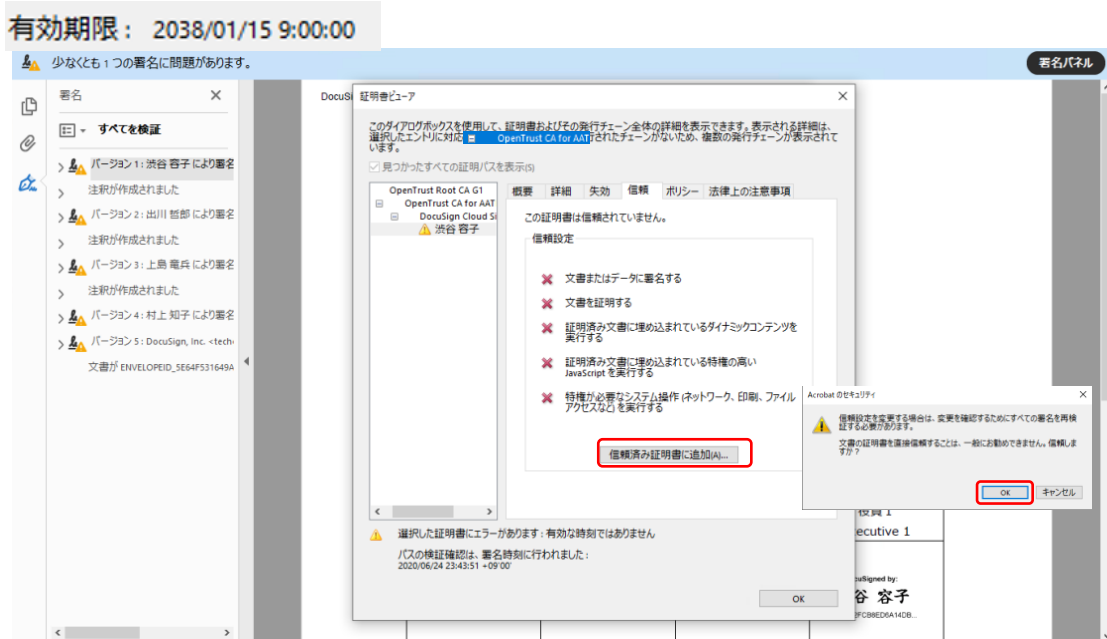
- i. 署名パネルに表示されている電子署名の 1 つを選択し、右クリックで“署名のプロパティを表示”を選択します。



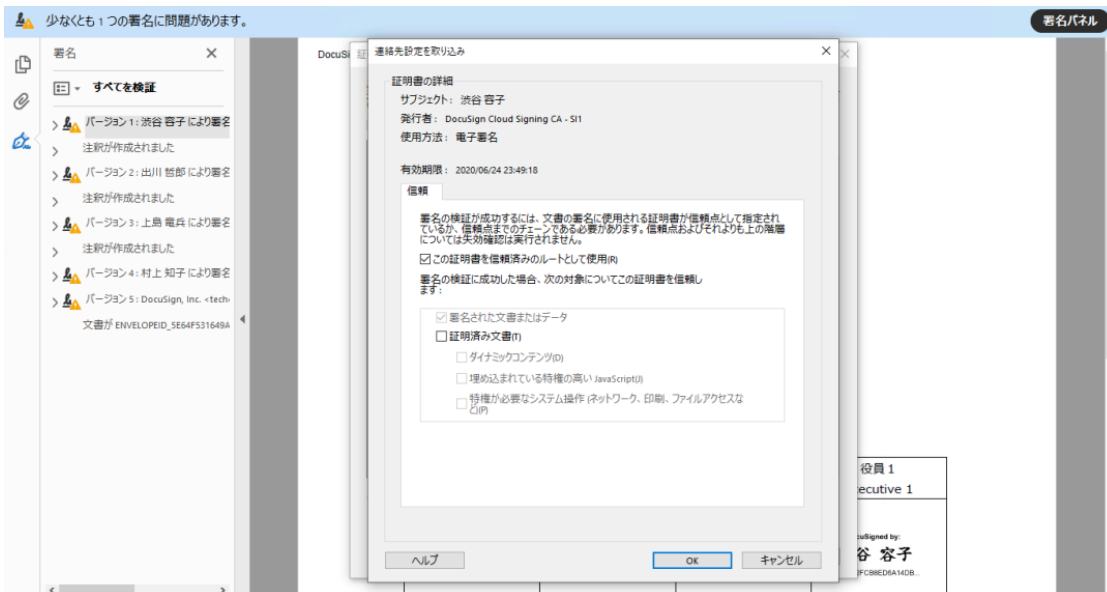
- ii. 続いて、“署名者の証明書を表示”を選択します。



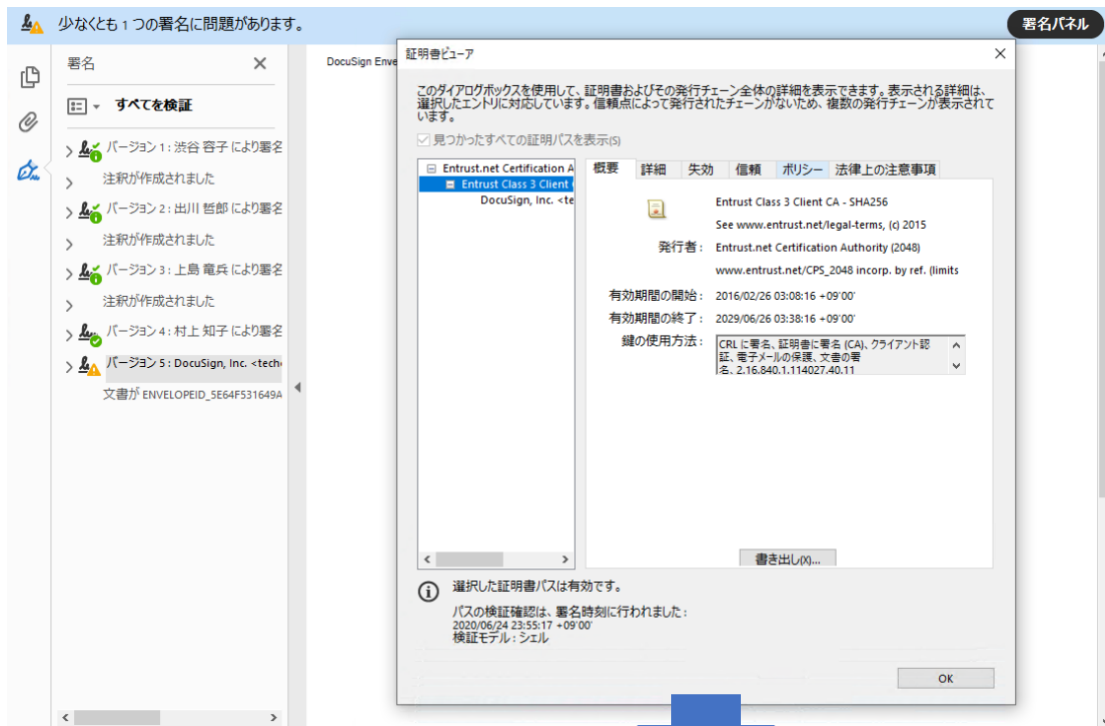
- iii. 署名ビューア画面が表示されますので、概要タブで電子証明書の FOpenTrust CA for AATL G1 を選択して、信頼タブを開きます。以下のように“この証明書は信頼されていません”とメッセージが表示されますので“信頼済み証明書に追加”をクリックして EU アドバンスドで利用している電子証明書を、ご利用の PDF リーダーで信頼します。警告を示すポップアップウィンドウが表示されますが、OK をクリックします。



- iv. 続いて、“この証明書を信頼済みのルートとして使用” が選択されていることを確認し、OK をクリックします。

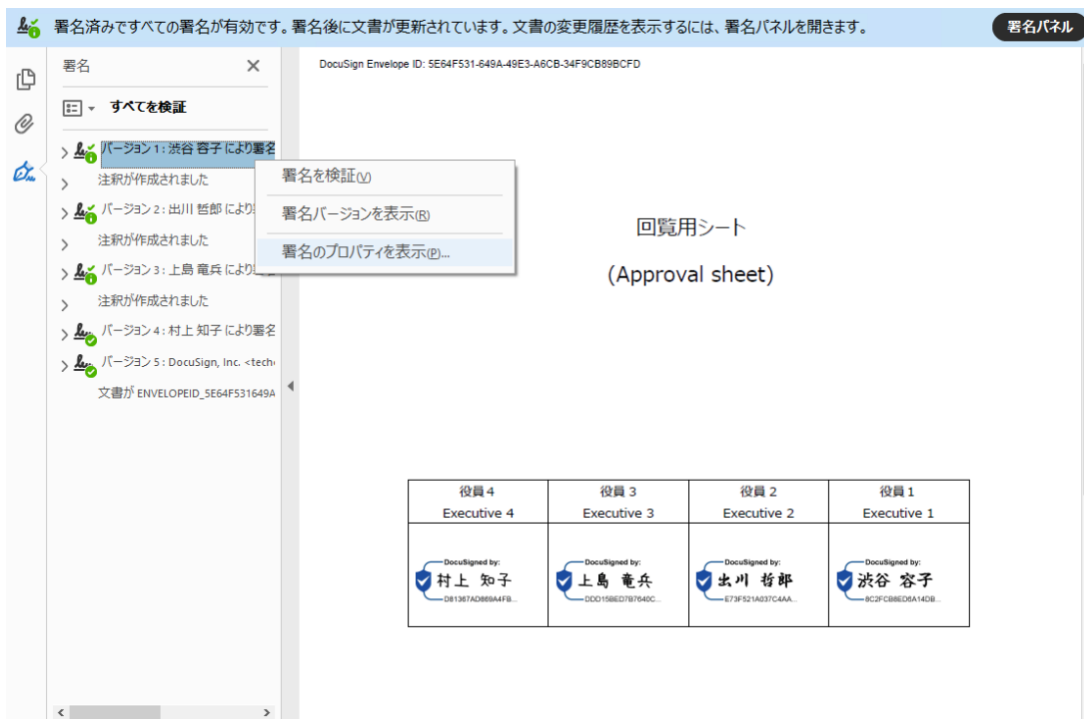


- v. 全てのウィンドウを閉じて、一度 PDF リーダーを終了した後、再度起動して、同じ電子署名済みファイルを開きます。
 開いた結果、もう一つ署名に問題あるものがあります。こちらは、DocuSign から署名済み電子文書をダウンロードする際、改ざん防止用として DocuSign が付与する電子署名となります。こちらの電子署名に利用している Entrust の電子証明書も AATL に含まれているので、同様の手順で信頼済みリストに登録します。

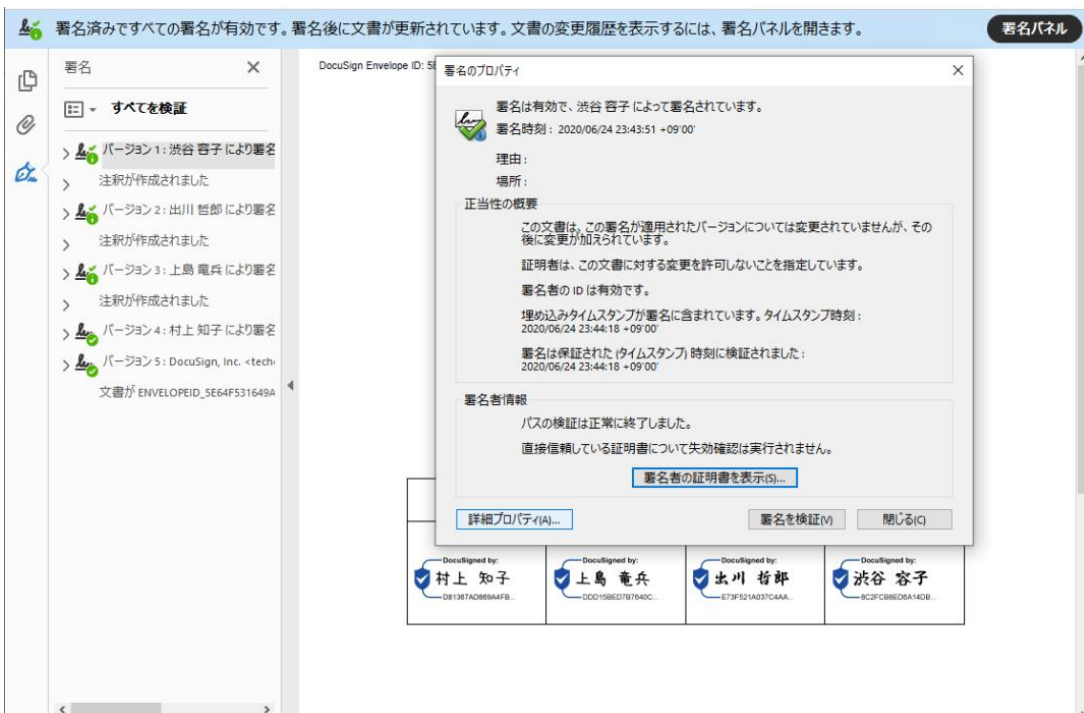


もし、ここまでの手順を実施しても、署名パネルで“少なくとも 1 つの署名に問題があります。”といった事象が解消しない場合には、タイムスタンプの発行元が信頼されるリストに登録されていないことが考えられます。タイムスタンプの発行元を、先ほどと同様の手順で信頼されるリストに登録していきます。

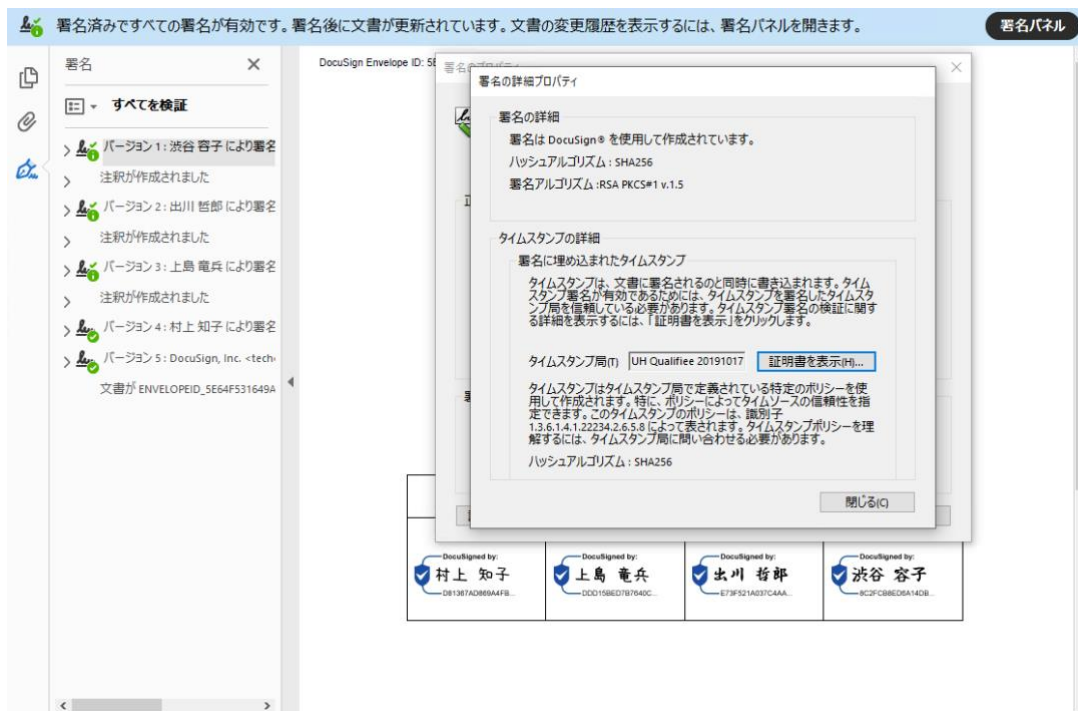
- i. 署名パネル上の電子署名を右クリックし、再度“署名のプロパティを表示”を選択します。



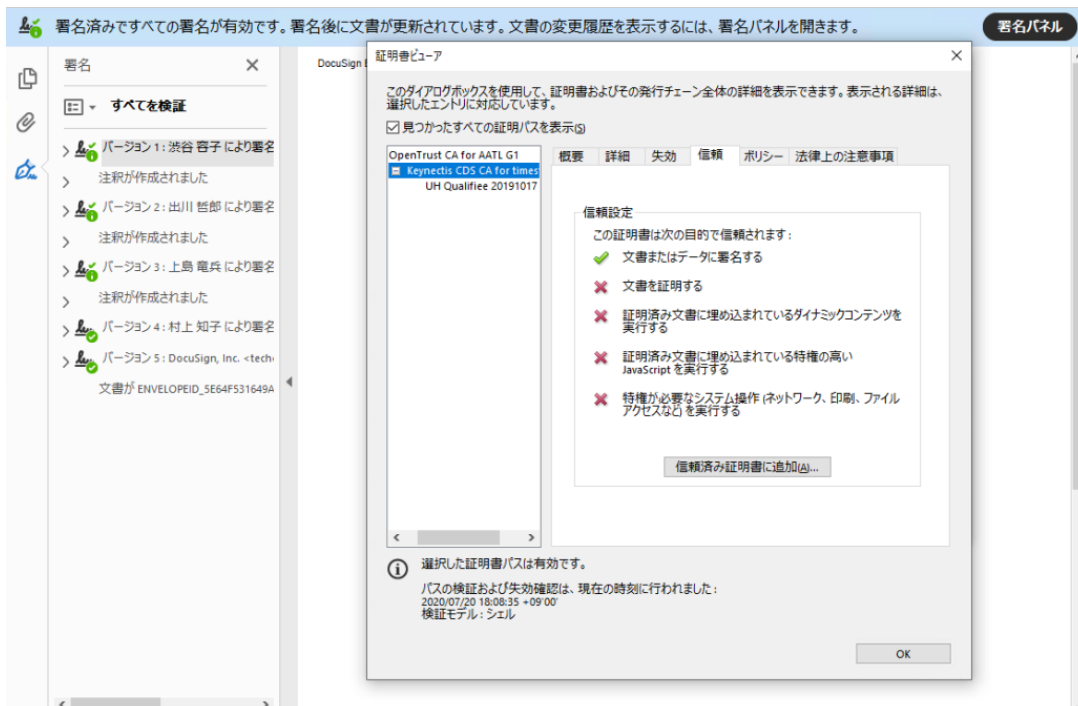
- ii. 証明のプロパティ ウィンドウの左下にある“詳細プロパティ”をクリックします。



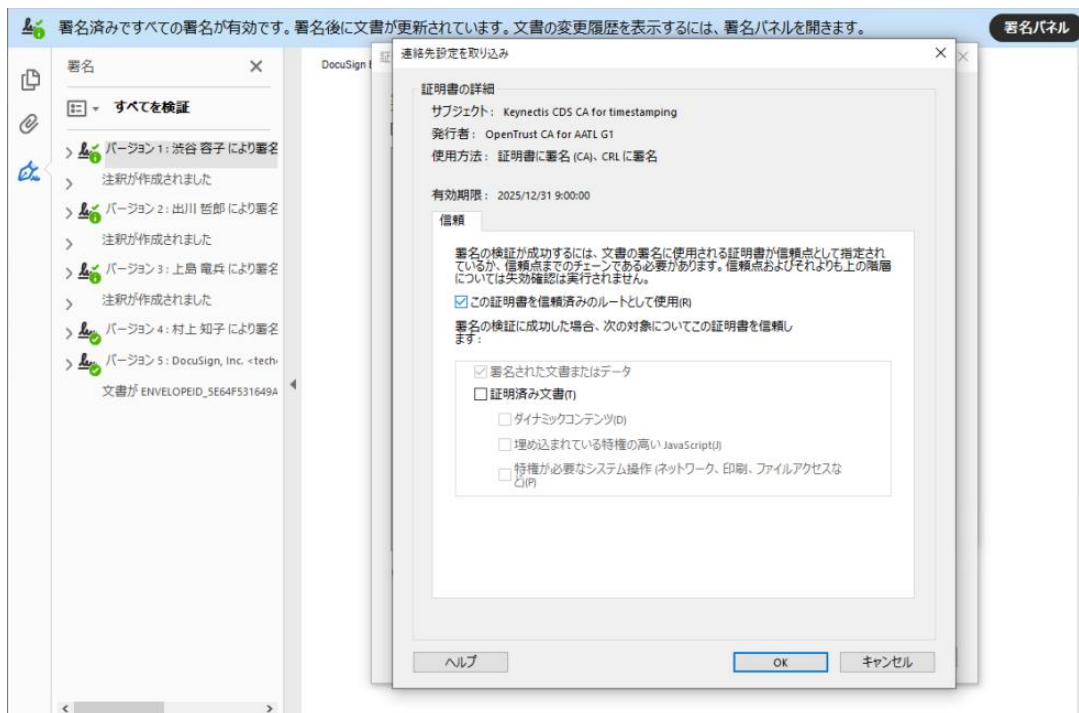
- iii. 署名の詳細プロパティに表示されるタイムスタンプ局の右側にある“証明書の表示”をクリックします。



- iv. タイムスタンプ発行元の、Keynectis CDS CA for timestamping を選択し、信頼タブから信頼済み証明書に登録します。



DocuSign EU アドバンスドの検証について



v. 最後に全てのウィンドウを閉じ、PDF リーダーを終了した後、再度起動して、同じ電子署名済みファイルを開き、署名パネルが全て正常な状態で表示されるか確認します。



ドキュサインについて

DocuSign（ドキュサイン）は、合意・契約の変革を推進しています。現在、180カ国以上で180万社以上のお客様と10億人を超えるユーザーがドキュサインのソリューションを利用して、ビジネスプロセスを加速し、人々の暮らしをよりシンプルなものにしています。従来、合意・契約文書に含まれる重要なビジネスデータは基幹システムから切り離され、時間、コスト、機会の損失をもたらしていました。しかし、インテリジェント契約管理システムを使えば、これらのデータを効果的に活用できるようになります。ドキュサインが提供する「インテリジェント契約管理システム（IAM）」は、業界No.1の電子署名および契約ライフサイクル管理（CLM）ソリューションとともに、シームレスな合意・契約文書の準備、締結、活用を実現します。

ドキュサイン・ジャパン株式会社

www.docuSign.com/ja-jp

連絡先

japan.marketing@docuSign.com

03-4588-5476